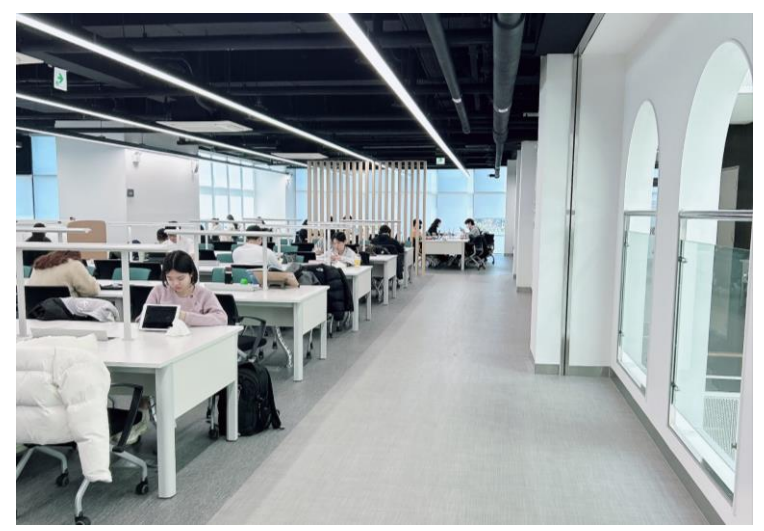




# 釜山留学で得た知識 志鹿綾莉



韓国・釜山での留学体験を通して得た学びと成長について紹介します。留学中の語学学習や文化交流を中心に、日々の生活やスケジュールを通じて得た異文化理解と自己成長をまとめました。

**大韓民国**  
首都：ソウル  
人口：約5200万人  
面積：約10万平方メートル

**釜山**  
国内第二の都市  
人口：約340万人  
面積：約770平方メートル  
国際的な貿易都市  
韓国の観光都市として有名



## 留学した釜慶大学 (PKNU)

生徒数：約2万5000人  
→釜山の港湾都市という地理条件により海洋研究が盛えている

約2000人にも及ぶ外国人留学生在籍  
→国際交流が活発で「外国人留学生のための教育国際化認証制度 (IEQAS)」として認定  
→留学生が安心して学ぶ環境づくりとして外国人向けの韓国語プログラムや生活サポートを実践。



## 釜山だからこそ学べたこと

釜山は韓国南部の貿易都市  
海も近いので、リフレッシュとして海への散歩や海水浴もしやすい地域。そのため、急斜面に住宅が建てられる「マウル(村)」と呼ばれる居住区や階段式の道が多く見られます。

釜山語とは？  
釜山は韓国の中で方言がもともと特徴があり、「釜山語」と呼ばれています。釜山の方言は、特に年配の方が頻繁に使用し、現地の人々の親しみやすさや温かみを感じられるのでは？

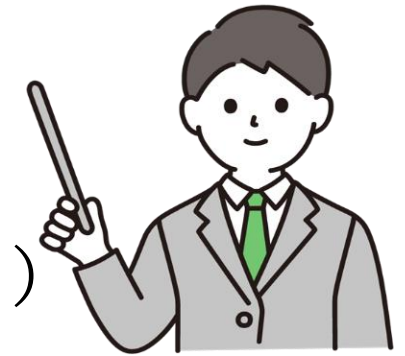
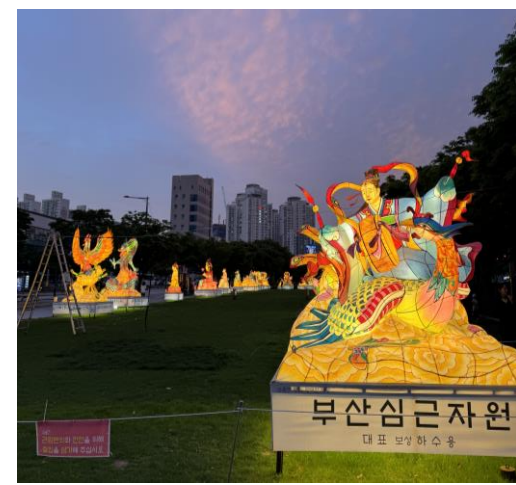
## 簡単釜山語講座

### 何してるの？

標準語：뭐 해? (ムオ ヘ?)  
釜山の韓国語：뭐 하노? (ムオハノ?)

### どこ行くの？

標準語：어디 가? (オディ カ?)  
釜山の韓国語：어데 가노? (オデ カノ?)



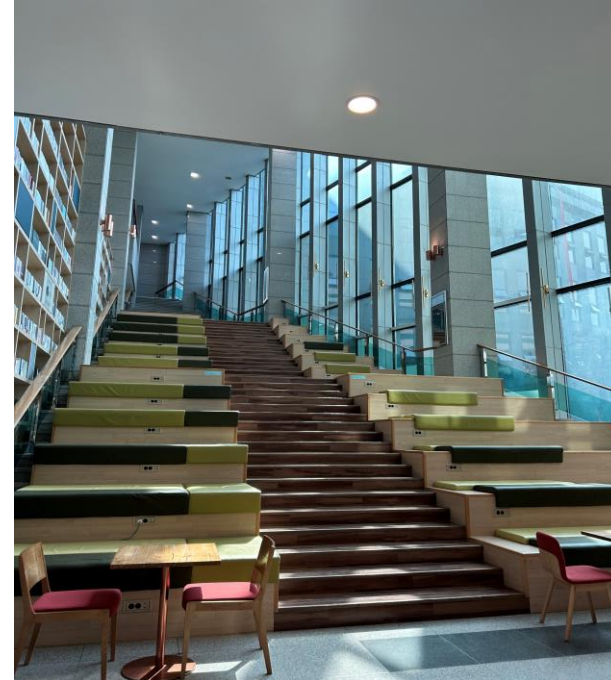
## 1 寮部屋からの景色



## 5 大学近くのカフェ



## 4 大学内の図書館



## 7 バスケットサークル参加



街に近い  
最寄りの地下鉄駅も歩いて10分ほどであり、休日を有効に使えた。

## ある一日のタイムスケジュール

- ① 7:00 起床、寮食
- ② 8:30 授業開始
- ③ 12:00 学食
- ④ 13:00 図書館で勉強
- ⑤ 15:00 現地の友達とカフェ
- ⑥ 18:00 寮食
- ⑦ 20:00 サークル
- ⑧ 23:00 就寝



## 語学の成長

### 韓国語試験5級達成

外国語勉強ではアウトプットが大事  
読み書きだけでなく、会話が上達するきっかけになります。怖がらずに沢山話してみてください。



### 帰国後の勉強の重要性

日本に帰ると韓国語に触れる機会が減るので、意欲的に勉強することが大事です。  
帰国してからも継続的に語学勉強の一環として試験を受験したことで語学力を維持できました。



## 韓国の授業スタイル

### 授業時間

現地の韓国語ですべて進行される授業が多かったです。  
教授の話すスピードに慣れるまでは、大変ですが、予習をしっかりと行い、教授にしっかり疑問点を質問することが大切だと感じた



### 日本と授業スタイルの違い

韓国は基本的に発表が多いです。チームでプレゼン発表が多いのでチームワークやチーム



## 留学期間体調管理の必要性

### 実体験

私自身、月に一度は体調を崩した  
→慣れない環境や食生活の変化が原因だったと考える



### 対策

- ・日本から常備薬を持っていく
- 病院受診だけでなく、自分の体に合った薬を持っていく
- ・睡眠をとる
- 韓国に時差はないが、時差のある国への留学を考えている際は特に大切
- ・自分なりのリフレッシュ方法を見つける



## 「社会教育」の調査研究を通して

### 大人も学び続けている

- ・仕事終わりに学ぶ人が多い。
- ・世代を問わずに学び続けている姿勢は、日本になく興味深いものだった。



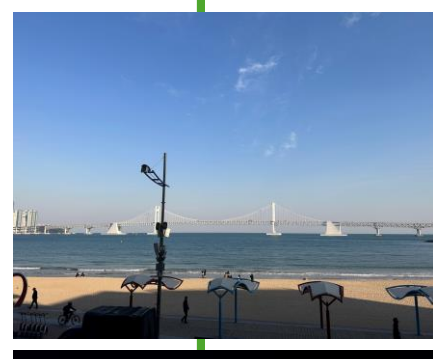
### 貧困や孤立を防ぐための政府のサポートの充実性

- ・貧困の人を地域全体で支える政府の支援が充実。市役所と地域気が日本よりも連携しているように感じた。

## おすすめのリフレッシュスポット

### 広安里大橋

夜景がとても綺麗なスポット  
→散歩をすることでリフレッシュ効果



### 海雲台海水浴場

韓国屈指の美しいビーチ  
→地元の学生と海水浴や近くの砂浜で夏は遊べる。



### 南浦洞市場

韓国のローカルな雰囲気を味わえる市場。  
→多様な韓国料理を安くで体験



## 留学前に必要なこと

### 自分を大切にする

何をするにもとにかく一人になるので自分がしたいこと、したくないことを意思表示できるようにする。



限られた期間の留学であることを理解  
学生時代に貴重な体験を出来ていることに感謝しながら、一日少しずつでも出来ることを探す。

きつい時は周りに相談する  
必ずしも思い通りにならない留学生活。きつい時は無理しないこと。



## 留学を振り返って

韓国での留学は、学びや楽しさが満載の貴重な経験でしたが、体調管理の重要性も痛感しました。実は、月に一度は体調を崩してしまうことがあり、慣れない環境や食生活の変化が原因だったのかもしれない。そのため、健康管理がとても大事だと気づきました。しっかり睡眠を取ることや、バランスの良い食事を心がけることは、充実した留学生活を送るために欠かせません。留学で多くの困難や葛藤にぶつかると思いますが、悔いのないように留学生活を送ることが大切だと感じました。二度と同じ日は来ないと常に考えながら生活できたことが充実した留学生活を送れた鍵だったと感じます。